

## ⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭63-159351

⑬ Int. Cl.<sup>4</sup>B 60 R 7/06  
B 42 F 9/00

識別記号

庁内整理番号

Z-7443-3D  
D-6970-2C

⑭ 公開 昭和63年(1988)10月19日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 カード及びコインの兼用ホルダ

⑯ 実 願 昭62-52453

⑰ 出 願 昭62(1987)4月7日

⑱ 考 案 者 高 橋 祐 輔 東京都日野市日野台3丁目1番地1 日野自動車工業株式  
会社内⑲ 出 願 人 日野自動車工業株式会 東京都日野市日野台3丁目1番地1  
社

## ⑳ 実用新案登録請求の範囲

- (1) ホルダ部材が両面にそれぞれカード保持具及びコイン受け部を有し、凹所が車室内の面部に形成され、前記ホルダ部材は、前記凹所内に回動可能に配設され、一方の面を表に出していることを特徴とするカード及びコインの兼用ホルダ。
- (2) 前記面部はインストルメントパネルの面部であることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項記載のカード及びコインの兼用ホルダ。
- (3) カード保持具はゴムバンドであることを特徴とする実用新案登録請求の範囲第1項又は第2項記載のカード及びコインの兼用ホルダ。

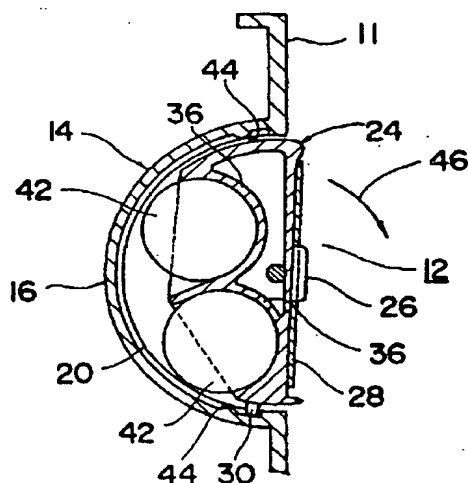
## 図面の簡単な説明

図面はこの考案の実施例に関し、第1図及び第

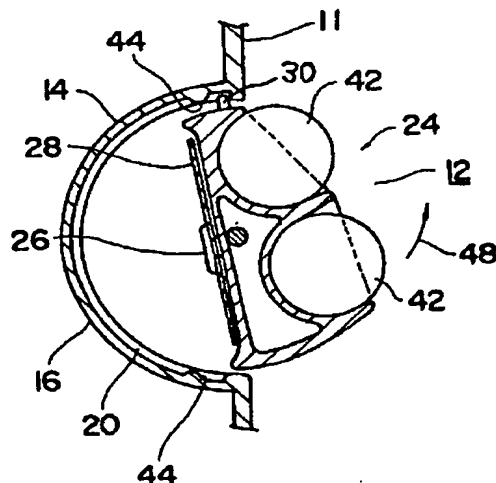
2図はホルダ部材24の異なる回転位置で示した兼用ホルダの断面図、第3図は自動車の運転席の前部のインストルメントパネルを示す図、第4図は兼用ホルダが配設されるメータクラスタの部分を示す図、第5図及び第6図は第4図の半円柱状凹所に配設されるホルダ部材の各面側をそれぞれ示す斜視図、第7図は半円柱状凹所に組み込まれた状態における半円柱状凹所の側壁部とホルダ部材の側壁との位置関係を示す図である。

11…メータクラスタ、12…兼用ホルダ、14…半円筒状凹所、24…ホルダ部材、26…カード保持用ゴムバンド、28…カード、36…コイン受け穴、42…コイン。

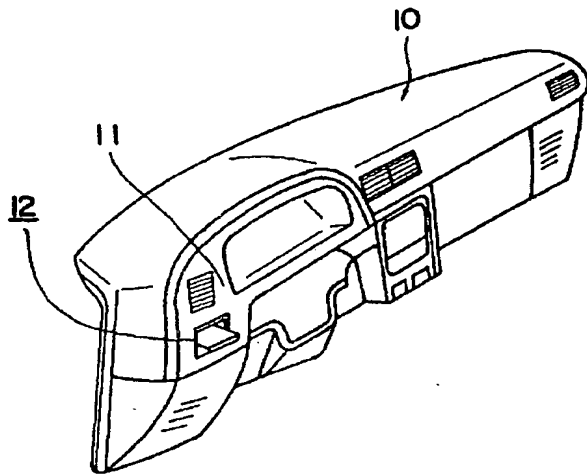
第1図



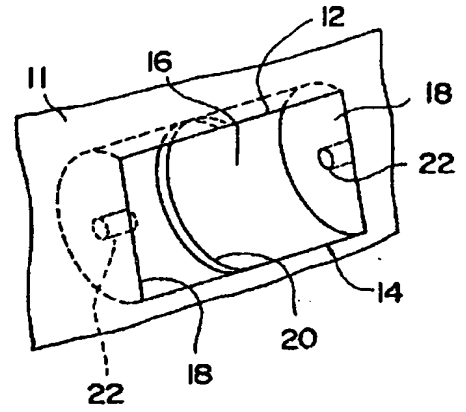
第2図



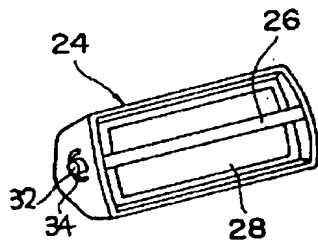
第 3 図



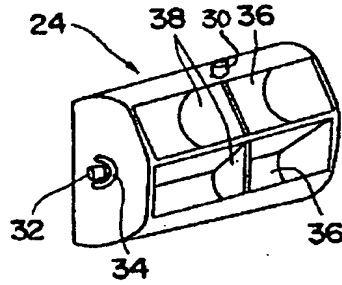
第 4 図



第 5 図



第 6 図



第 7 図

